



Mitsui Chemicals

2021年10月11日

三井化学株式会社

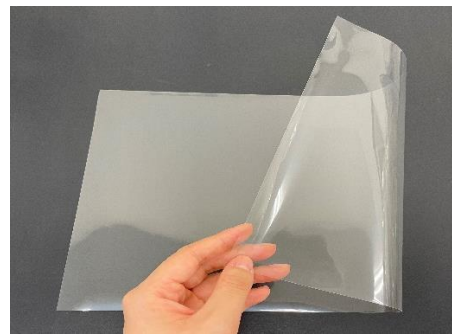
## 新素材「溶剤系 特殊ポリオレフィンコート剤」の市場開発を開始 自己密着性・ガス透過性を発現

三井化学株式会社（所在：東京都港区、代表取締役社長：橋本修）は、自己密着性・ガス透過性を発現できる新素材「溶剤系 特殊ポリオレフィンコート剤」（開発品）の市場開発を開始しました。

10月28日から開催予定の「ものづくりパートナーフォーラム大阪 2021」ほか、展示会への出展を予定していますので、ぜひご来場ください。



特殊ポリオレフィンコート剤



本剤を塗布した PMP フィルム

### ■自己密着性

本コート剤は、基材に塗布して乾燥成膜後、コート面同士を重ねて人の力で数秒押すと、コート剤同士がくっつく「自己密着性」を有しています。

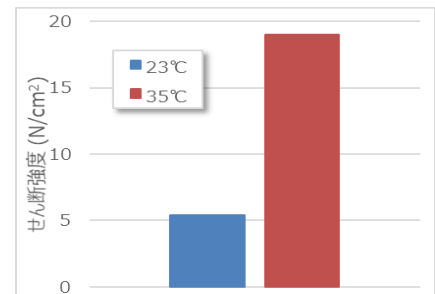
また温度をかけるほど、より密着する特性があります。

これにより、衣料への用途展開の可能性を検討しています。

従来の面ファスナーでは困難であった歪曲面への適用や縫製の手間、脱着時の異音の解消に加えて、素材の質感を活かしたデザイン設計に貢献できると考えています。

### 【引張せん断強度】

試験方法：JIS L 3416



### ■ガス透過性

本コート剤使用により、PMP（ポリメチルペンテン）のガス透過性を維持しつつ、ヒートシール性を付加できます。

PMP フィルムと本コート剤の組合せは、一般のフィルム同様、液体や菌などは通さず、気体のみを透過します。

その上で特定のガスを選択的に高く透過するため、

ヒートシールパッケージにも適しています。

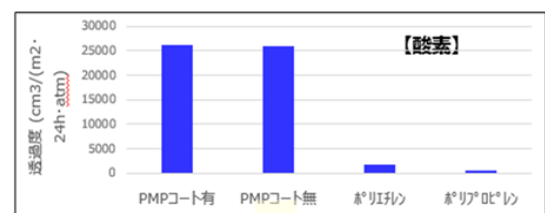
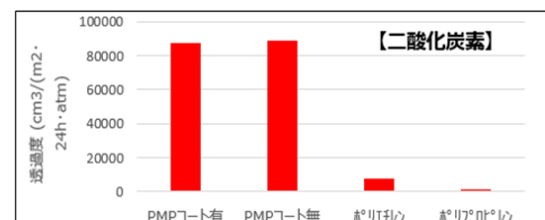
そのため、細胞培養キットの保護用途、医療用器具の

パッケージ、特定ガスの分離膜といった産業分野等の

用途を考えています。

### 【PMP フィルム（50μm）のガス透過性】

コート剤膜厚：3 μm



### ■その他

本コート剤は、低温シール性・撥水離型性等の機能も発現します。

（注意事項）現時点では、本コート剤はあくまで市場開発段階であり、特定分野での使用に必要な許可などは取得していません。



Mitsui Chemicals

NEWS RELEASE

〒105-7122 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター  
http://group.mitsuichemicals.com

三井化学株式会社

【展示会出展予定】

展示会名	場所	開催日
ものづくり パートナーフォーラム大阪 2021 <a href="https://special.nikkeibp.co.jp/atclh/NXT/21/OSAKA2021/">https://special.nikkeibp.co.jp/atclh/NXT/21/OSAKA2021/</a>	梅田 ハービスホール	2021年10月28日(木)
高機能プラスチック展 <a href="https://www.plas.jp/ja-jp.html">https://www.plas.jp/ja-jp.html</a>	幕張メッセ	2021年12月8日(水) ～10日(金)
コンバーティングテクノロジー総合展 2022 - 新機能性材料展 - <a href="https://www.converttechexpo.com/">https://www.converttechexpo.com/</a>	東京 ビッグサイト	2022年1月26日(水) ～28日(金)

※今後の新型コロナウイルスの感染状況により、出展を取りやめる可能性がございます。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部

TEL : 03-6253-2100、E-MAIL : [Inquiry.Mail@mitsuichemicals.com](mailto:Inquiry.Mail@mitsuichemicals.com)

<Web によるお問合せ先・開発品のサンプル請求>

フード&パッケージング事業本部 企画管理部 新製品開発 G

[https://form.mitsuichemicals.com/business/specialpolyolefincoat\\_ja](https://form.mitsuichemicals.com/business/specialpolyolefincoat_ja)